

第45次（平成29年度）市町村ゼミナール《年間開催計画》

講 座	テ ー マ
開講講座 5月11日	『「あたらしい地方」を編集し、発信するソーシャルな視点』 月刊「ソトコト」編集長 指出 一正 氏
第2講 6月16日	『地域資源をプロデュースする！～地域産業・企業の新しい価値を創出～』 (株)クリエイティブ・ワイズ 代表取締役 三宅 曜子 氏 大和高田商工会議所にぎわい大和高田推進課 森田 美穂 氏
第3講 7月14日	『都市のコンパクト化の可能性と方策～健康・福祉に対応したまちづくり』 筑波大学システム情報工学研究科 教授 谷口 守 氏 広島県府中市まちづくり課 能島 克則 氏・川崎 智隼 氏
第4講 8月2日	『公共施設の更新・再編をどう進めるか』 名古屋大学大学院工学研究科 准教授 恒川 和久 氏 神奈川県秦野市政策部公共施設マネジメント課長 志村 高史 氏
特別シンポジウム 8月22日	市町村ゼミナール特別シンポジウム 『「シェアリングエコノミー」を地域課題の解決に活用するために』 内閣官房シェアリングエコノミー促進室 企画官 高田 裕介 氏 シェアリングエコノミー伝道師 石山アンジュ 氏 佐賀県多久市商工観光課商工観光係長 石上 涼子 氏
第5講 9月14日	『民間と連携した健康都市づくり～民間発想の健康・介護プログラムの提案』 (一財)松本ヘルス・ラボ 専務理事 降旗 克弥 氏 NPO法人エンジョイスーツクラブ魚沼 アドバイザー 高木 貞介 氏
第6講 10月3日	『少子・高齢社会を支える地域運営組織～自立した組織づくりの方策』 HOE「人と組織と地球のための国際研究所」代表 川北 秀人 氏 島根県雲南市政策企画部地域振興課 企画官 板持 周治 氏
第7講 10月27日	『子どもの貧困問題とその対策～待ったなしの問題にどう対応するか』 東洋大学社会学部社会福祉学科 教授 森田 明美 氏 東京都足立区子どもの貧困対策担当部長 秋生修一郎 氏
第8講 11月27日	『地域課題と向き合うソーシャルデザインの可能性～岡山県総社市長が語る「障がい者千人雇用」の挑戦から～』 名古屋芸術大学 准教授 水内 智英 氏 岡山県総社市長 片岡 聡一 氏
第9講 12月7日	『地域の魅力づくりと文化・アートの役割～これからの文化行政の可能性』 鳥取大学地域学部地域文化学科 教授 野田 邦弘 氏 岐阜県可児市文化創造センター館長兼劇場総監督 衛 紀生 氏
第10講 1月22日	『シティプロモーション・失敗しないための戦略』 東海大学文学部広報メディア学科 教授 河井 孝仁 氏 静岡県富士市総務部シティプロモーション課 大道 和哉 氏
第11講 2月5日	『女性の視点を生かす地域づくり～多様な人々に暮らしやすいダイバーシティ都市をめざして』 立教大学大学院21世紀社会デザイン研究所 教授 萩原なつ子 氏
第12講 3月16日	『人口をV字回復させた都市戦略』 兵庫県明石市長 泉 房穂 氏